

採択理由

プログラム名：国際共同研究の推進

(1) 先端技術創出国際共同研究

課題名：階層別分子動態可視化のための先端技術開発

代表者名：石渡 信一

所属機関名：早稲田大学

コメント

本提案は、細胞内環境の可視化技術について、シンガポール側機関と共同で、本分野の先端技術創出を目的とした基礎研究を実施しようとするものであり、アジア発の先端技術開発の成果が期待できると判断された。本分野の技術は広範な応用に向けた基盤技術になるものと期待される。また、提案機関はシンガポールに拠点を持っており、研究を継続的に実施し得る体制構築が容易であると考えられ、この点も高く評価された。海外の機関との共同研究体制をさらに充実し、大きな成果につなげられたい。なお、開発技術の標準化への道筋を明確化した計画とするとともに、成果や知財の扱いに十分留意した上で、課題を実施されることを望む。